

2025 年 3 月 3 日

各 位

新ファンド「NOBUNAGA Growing Fund」を設立

NOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社（代表取締役 峠 清孝、以下「当社」といいます。）と株式会社十六銀行（頭取 石黒 明秀）は、東海エリアで活躍するスタートアップやベンチャー企業および「STATION Ai」に入居するスタートアップを対象とした新ファンド「NOBUNAGA Growing Fund」を設立しましたのでお知らせいたします。

2024年10月の「STATION Ai」開業に伴い、株式会社十六フィナンシャルグループ（代表取締役社長 池田 直樹）は、「STATION Ai」のプログラムスポンサーとして参画するなか、東海地域のスタートアップの支援やオープンイノベーションの促進、スタートアップエコシステムの形成・発展に取り組んでいます。

本ファンドは、スタートアップやベンチャー企業に対してファンド支援することで、地域における将来の担い手を応援するとともに事業共創・協業を丁寧に行うことで地域に新しい価値やサービスを提案し、お客さま・地域の成長と豊かさを実現していくことを目的に設立したものです。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップ企業への投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記

□ ファンド概要

名称	NOBUNAGA Growing Fund 投資事業有限責任組合
投資対象	投資対象とする事業者は、「STATION Ai」へ入居または東海地方（岐阜・愛知・三重）に本社があり、新事業展開・経営革新等を目的として株式公開等を志向し、成長発展を図る企業
出資者	無限責任組合員（GP）：NOBUNAGA キャピタルビレッジ株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社十六銀行
ファンド総額	10 億円
設立	2025 年 3 月 3 日
存続期間	10 年（2035 年 3 月末まで） ただし、合意により 2 年間の延長可能

<本件に関するお問い合わせ先>

インベストメント部・太田

TEL(058)264-5516